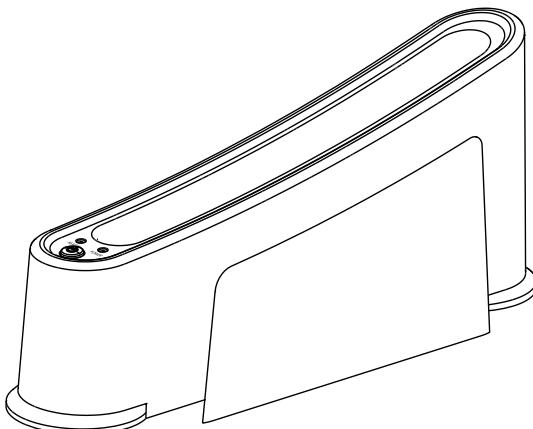
Asmix

BINDING MACHINE

パーソナル製本機

品番 B2500

取扱説明書

お買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ご使用の前に、『安全上のご注意』(1、2ページ)を必ずお読みください。

この取扱説明書は、保証書とともに、いつでも見ることができる場所に
必ず保存してください。

ご注意

- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買い上げの販売店までご連絡ください。
- お客様または第三者がこの製品及び付属品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、当社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

仕様			
外形寸法	W423×D90×H178mm (組合せ時、突起部含まず)	最大製本厚さ	24mm
		ウォームアップ時間	約1分30秒(周囲の温度によって異なります。)
コードの長さ	1.5m	製本時間	約1分
重量・材質	約900g・ABS樹脂(本体)	消費電力	250W(50/60Hz)
使用電源	AC100V(50/60Hz)	付属品	取扱説明書 保証書
対応製本サイズ	A4・B5		

安全上のご注意

ご使用の前に必ずお読みください。

この取扱説明書および製品には、ご使用になる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示	内容
⚠ 警告	この表示の欄は「死亡または重傷などを負う恐れがある」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は「けがをしたり財産に損害を受ける恐れがある」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分しています。(図記号の一例です)

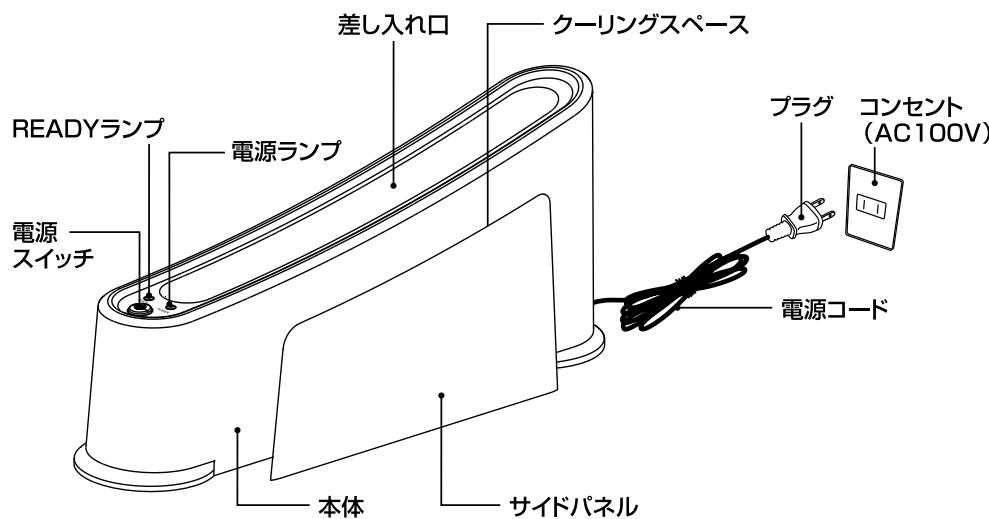
図記号	内容
🚫	この記号は、してはいけないこと「禁止」内容です。
❗	この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告

子供使用禁止 **子供の手の届く所で使用しない** けがをする恐れがあります。	禁止 **電源コードを傷つけたり加工したり、ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたり、重いものを載せたり、束ねたりしない** ショート・感電・火災の原因になります。
手を入れるな **差し入れ口に指を入れない** やけどをする恐れがあります。	禁止 **電源コードが破損した時は、ご自分で修理せずにカスタマーサービスセンターにご相談ください。** ショート・感電・火災の原因になります。
100V以外禁止 **交流100V以外の電圧で使用しない** 感電・火災の原因になります。	プラグを抜く **お手入れの時は、必ずプラグを抜く** 感電の原因になります。
分解禁止 **絶対に分解したり修理・改造をしない** けがをする恐れがあります。 ※修理は販売店へご相談ください。	水ぬれ禁止 **水をかけたりしない** ショート・感電の原因になります。

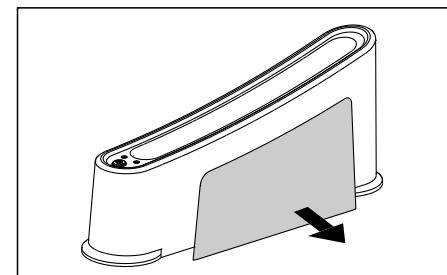
⚠ 注意

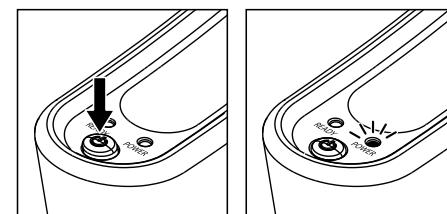
禁止 **電源コードを熱器具に近づけない** 電源コードが傷つき、ショート・感電・火災の原因になります。	禁止 **製本機の上に物を置かない** 感電・火災の原因になります。
ぬれ手禁止 **プラグをぬれた手で抜き差ししない** 感電の原因になります。	禁止 **製本カバー以外(金属・燃えやすい物など)を入れない** 火災の原因になります。
プラグは根元まで確実に差し込む 感電・火災の原因になります。	禁止 **ほこりの多い場所に置かない** 故障の原因になります。
移動させる時は、プラグを抜く 電源コードが傷つき、ショート・感電・火災の原因になります。	**専用の製本カバーを使う** 専用の接着剤つき製本カバー以外、製本できません。
プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らず、プラグを持って抜く 電源コードが傷つき、ショート・感電・火災の原因になります。	**はがしたり、やり直ししたりできない** 充分注意してください。
禁止 **タコ足配線をしない** 感電・火災の原因になります。	禁止 **湿気や水気のある所で使用しない** ショート・感電の原因になります。
プラグを抜く **長時間使用しない時は、プラグを抜く** 事故や感電・火災の原因になります。	禁止 **不安定な場所に置かない** けがをする恐れがあります。
禁止 **絶対に製本してはいけない物** 感熱紙・ビニール・プラスチックなど熱に弱い物。	禁止 **シンナーやベンジンで拭いたり、殺虫剤をかけない** 引火・火災の原因になります。

各部の名称

製本の仕方

1 本体よりサイドパネルを引出し、安定した場所に設置します。

準備するもの

製本カバーをおさえるための、布またはティッシュペーパーを準備してください。

2 プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチを入れます。

電源スイッチを押すと、電源ランプが赤く点灯し、ウォームアップを開始します。

3 ウォームアップ時間（約1分30秒）を利用して、製本カバーととじたい書類を準備してください。

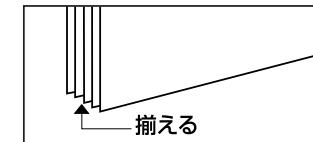
参照

製本カバーのセットの仕方（P4）

製本カバーのセットの仕方

1 書類のとじる側を揃えてください。

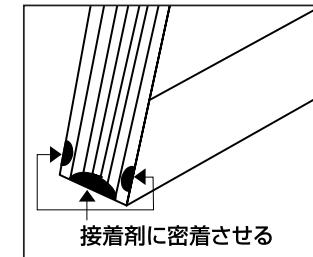
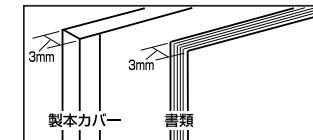
⚠ **注　意**

書類の天地、順番をよく確かめてください。やり直しができません。

2 書類の厚さにあった背幅の製本カバーを選んでください。

3 書類を製本カバーにはさみ、書類のとじる側を製本カバーの接着剤に密着させてください。

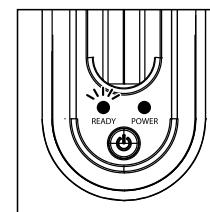
⚠ **注　意**

接着剤に書類が密着しているかよく確認してください。密着していないと確実に製本できません。

良い　悪い　悪い

4 READYランプが緑に点滅し、ブザーが鳴れば準備OKです。

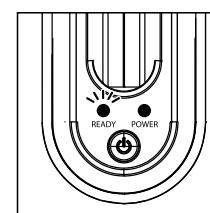
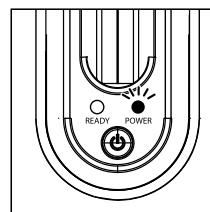
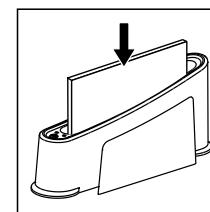
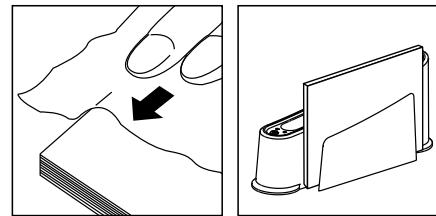
⚠ **注　意**

製本カバーの背の全面がしっかりとヒーター板に接するように、まっすぐ入れてください。

良い　悪い　悪い

5 製本カバーの背を下にして差し入れ口に入れてください。ブザーが鳴り、READYランプが消えて、製本が始まります。

6 約1分後にブザーが鳴り、READYランプが点滅したら製本カバーを取り出してください。

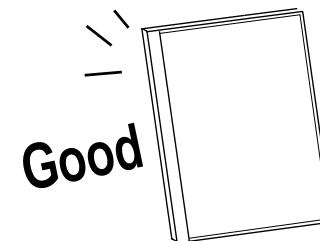
製本カバー取り忘れ防止機能

製本完了後、製本カバーを取り出さないと製本完了から約1分後と2分後に再びブザーが鳴り、READYランプが点滅し、「製本カバー取り忘れ防止機能」が働き、自動的に電源が切れます。

7 取り出した製本カバーの**PET表紙を下にして、紙台紙の上から**背を、すぐに布やティッシュペーパーを使って押し、接着剤を密着させてから、「クーリングスペース」に入れて予熱を冷ましてください。

⚠ 注　意

製本カバーの背はヒーターで熱せられ熱くなっています。やけどをしないように注意してください。

8 約3分で接着剤が固まり、製本が完成です。

自動パワーオフ機能

約5分間使用しないと、「自動パワーオフ機能」が働き自動的に電源が切れ節電します。
★再度ご使用の場合は、電源スイッチを入れ直してください。

⚠ 注　意

製本が終わったら、電源を切り、プラグをコンセントから抜いてください。

一口知識

★連続使用時間は？
無制限

★最大加工背幅は？
24mm

★製本カバーを自由に切って使う時は？
カッターナイフで切れます。

★書類を逆さまに製本してしまったら？
やり直しはできません。温めて書類をはずしても接着剤が書類のふちについて取れないので十分注意して作業を行ってください。

★書類についた接着剤は取れますか？
取れないので十分注意して作業を行ってください。

★クレヨン・クレパスの絵は溶けませんか？
大丈夫です。

★書類はどの位しっかり製本されていますか？
PPC用紙30枚で3Kgの力でひっぱっても大丈夫です。

★カラーコピー、プリンターのインキは変色しませんか？
大丈夫です。

★写真は変色しませんか？
大丈夫です。

★どんな用途がありますか？
絵手紙、オリジナルノート、スクラップの編集、論文、資料集、作文集、詩集、見積書、カタログ集、見本帳、契約書、特許書類、会員名簿、蔵書リスト、データー集などの製本にご使用ください。

お手入れの仕方

本体のそうじ

●乾いた柔らかい布で、カラ拭きしてください。
●汚れがひどい時は、水でうすめた中性洗剤を布に少しつけて拭き、その後乾いた布で拭きとってください。
（シンナーやベンジンなど、揮発性の液体やクレンザーなどの研磨剤は使用しないでください。変質したり色が変わったりすることがあります。）

⚠ 注　意

やけどをする恐れがありますのでお手入れの際は、必ずプラグをコンセントから抜いてください。

故障かな？と思われた時

修理を依頼される前に本取扱説明書をよくお読みいただき、使用方法に間違いがないかご確認ください。

こんな時は	チェック	処置
製本できない 接着剤が溶けない	・プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。	・プラグをコンセントにしっかりと差し込む。
	・READYランプの点灯後に、製本しましたか。	・READYランプ点灯後、製本カバーを入れてください。
	・製本カバーは奥まで入っていますか。	・差し入れ口の奥にあるヒーター板にあたるまでしっかり入れてください。
	・「自動パワーオフ機能」が働いていませんか。	・電源スイッチを入れ直してください。
ブザーが鳴り、READYランプが点滅し続ける	・差し入れ口の内部に異物が入っていませんか。	・差し入れ口に製本カバーや異物が入った状態で、電源を入れると警告機能が働き、ウォームアップが始まりません。製本カバーや異物を取り出してください。
	・ウォームアップ完了前に、製本カバーを入れていませんか。	・ウォームアップ完了前に製本カバーを入れると警告機能が働き、製本出来ません。製本カバーを取り出し、ウォームアップが完了するまで待ってください。
製本後、ページがはずれた	・書類が不揃いの状態で製本していませんか。	・接着剤に書類を密着させてください。
	・書類が多すぎませんか。	・背幅にあった枚数にしてください。
	・製本カバーの背を押しましたか。	・READYランプが点滅後、取りだして布やティッシュペーパーを使って背を押してください。
	・製本仕上がりのブザーが鳴った後も差し入れ口に入れたままにしていませんか。	・製本仕上がりのブザーが鳴ったら、1分以内に取り出してください。放置しておくと余熱で接着力が弱くなります。
製本後、1ページがはずれた	・書類が不揃いの状態で製本していませんか。	・もう一度温めなおし、ブザーが鳴ったら取り出して机の上でトントンと背をたたき、他のページと揃えます。

以上のチェックを行っても直らない場合は、まずお求めの販売店へ下記の事項をできるだけ詳しくご連絡ください。
① 故障状況　② 品番「B2500」　③ ご購入年月日（保証書に記入されています。）

保証とアフターサービス よくお読みください

修理やご不明な点などのご相談は、まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

■ 保証書(別添)

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。

■ 保証期間

お買い上げの日から1年間です。

保証期間中でも、有料になることがありますので保証書をよくお読みください。
※本機を分解されますと、保証が無効になります。

■ 修理を依頼される時は

P.6「故障かな?と思われた時」をご確認ください。それでも異常がある時は、使用をやめて
お買い上げの販売店に保証書を添えてこの製品をお持込のうえ、修理をお申し付けください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って修理させていただきます。

●保証期間を過ぎている時は

修理によりご使用できる場合には、ご要望により有料で修理させていただきます。

●修理料金の仕組み

修理料金は、基本料・技術料・部品代等で構成されています。
基本料:診断・点検等の費用です。
技術料:故障した製品を正常にするための修理・調整等の作業にかかる費用です。
部品代:修理に使用した部品代金です。

■ 出張修理は行っておりません。

点検や修理の発送のために外箱・緩衝材(発泡スチロール・段ボール等)を保管しておいてください。

■ お問い合わせは

この製品についてのご意見・ご質問はカスタマーサービスセンターへお申し付けください。

■ 便利メモ　お買い上げ日・販売店名を記入されると便利です。

お買い上げ日	販売店名
年　月　日	電話(　　)　　ー

愛情点検　**長年ご使用の製本機の点検を!**　[ご使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。]

このような症状はありませんか	●電源を入れても温まらない。 ●電源コードに傷があったり、電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。 ●異常な発熱、異音、異臭がする。

▶ 故障や事故防止のために、電源スイッチを**「切」**にし、コンセントからプラグを抜いて、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。

株式会社アスカ

カスタマーサービスセンター
TEL03-5690-9412
受付時間:AM10:00～12:00/PM1:00～5:00
月曜日～金曜日
(祝祭日・年末年始・夏季休暇期間を除く)

2009年11月 第2版